

燃費計測方法について

- 2018年10月から、すべての新型車の排ガス試験はWLTCモード法での計測が義務化されている。
- このため、次期燃費基準における計測方法もWLTCモード法とする。

従来、排ガス・燃費の試験サイクル・試験方法は各国や地域が独自に設定。
メーカーが各国で自動車の認証を取得するためには、国・地域毎に異なる方法で試験する必要。

試験サイクルの国際統一

■ WLTCの策定

- ✓ 一度の試験で複数の国・地域での認証に必要なデータを取得可能とするため、国連自動車基準調和世界フォーラム (WP29)において『乗用車等の国際調和燃費・排出ガステストサイクル (WLTC)』を検討。
- ✓ 日本が議論を主導し、2014年3月に制定。

■ WLTCの国内導入

- ✓ 2018年10月より適用開始。 (2016年10月に法令改正済みであり、先行導入可能。)
- ✓ エコカー減税等の適用要件として、2017年度よりJC08モード燃費に代えてWLTCモード燃費を用いることが可能。

